

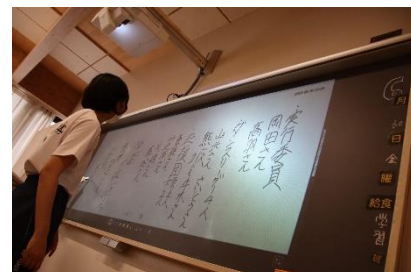
# 緑の風



令和5年12月9日(水)  
流山市立おおぐろの森中学校  
第2学年 学年通信  
(文責 山崎 真)

## 〈実りの2学期〉

2学期も大きく成長した姿を目の当たりにしてきました。9月の体育祭では、一つの目的に向けて自主的に、自分たちで体育祭を作り上げようとする力が向上しました。昨年度より、各部門のリーダーたちが、自分たちで種目の企画を持ち寄ったり、どの時間に何を学年の仲間をどのように動かしていくのか考える姿に成長を感じました。一方で、学年のみんながその企画を尊重し、リーダーたちから出される様々な指示やアイデアに耳を傾けながらチームに貢献していく姿がより自然になってきたと思います。



次に合唱コンクール・けやき祭では、とくに合唱活動において昨年度の経験を活かして、学級を核として自分たちで合唱を作り上げていきました。合唱曲を決める場面でこれまでの私の経験では、全体に合唱委員から提案があり、提示された候補の10数曲から徐々に絞り、決めていく形をとっていました。しかし今回は、自分たちで歌



たい曲を調べ、提案された曲と一緒に検討を行いました。決定に向けた話し合いでは、多数決で決めるのではなく、支持する人数の少ない候補曲の意見も聞き、対話を深めていく姿もあり、1年間の変化に驚きを隠せませんでした。



その後まもなく全校委員長を学年から決める時期となり、学年単位から全校をどうするかという意識を持つことが必要になりました。学年では、全校委員長を選出する演説会を行いました。立候補により、全候補者がそろい、学年の子どもたちの積極性、挑戦する気持ちの高さが表れていると感じました。その演説

の中でも、一人ひとりの候補者が自分の思いやアイデアの種を持っていて、その芽をみんなで活かしあい、3年生の先輩方が作り続けてきたおおぐろブランドを、この子たちの手によりさらに彩っていきけるのではないかと思います。

これらの学校行事を進めながら、キャリア教育にも取り組んできました。先日開催させていただいた職業人講話では、地域と学校とで連携し、保護者の方や同じ地域にお住いのプロフェッショナルをお招きし、本物の世の中について肌で感じる機会になったと思います。ただ聞くという受け身な姿勢ではなく、事前に千葉県企業の講師の方々の職業について調べまとめ理解を深めました。そして当日に向けて会場の設営やお会った時のふるまい方を準備し、終わった後お礼状を作成しています。当日13名の講師の方と出会い、働くということについて考えると同時に、おおぐろ中の目標である「自律」や本物の「世の中」についてより迫る契機となっていきのではないかと感じています。この開催にあたり、講師の募集から当日の運営、今後のお礼状の発送など、あらゆる場面で、おおぐろ中校区の地域学校協働本部の学校支援コーディネーターの皆様には、多大なお力添えをいただきました。本当にありがとうございました。また来てくださった講師の方々にも、子どもたちの貴重な時間を作ってくださいまして心より感謝申し上げます。



さて、今後の課題としては、日常生活では、多感な思春期真っ只中の2年生です。様々な心のあり様が見られています。ついついやってしまった言動で、誰かを傷つけたり、あるいは自分が傷つくことになってしまったことは誰にも一回は経験したことがあるのではないのでしょうか。皆さんの普段の人間関係についても、考える機会が多くあったと思います。一人ひとりが、その時その時の気持ち、判断した理由に自分で向き合い、また進んでいけるようにサポートしていきたいと思います。自分もありのままにいられる安心感とともに、その安心感を集団生活の誰もが抱けるような場所にしていくことが、人との関わり方として大切だと感じます。また、情報リテラシーやTPOを考えた身なりについても、学年委員や自律委員などから様々な問題意識が出てきて、各クラスそれぞれの進み方で自然な対話を積み重ねています。



今後は、これらの日常生活や学校行事の中での成長を踏まえ、周りを見て、自分の行動がその状況にふさわしいか、また先を見て、いま何をすることが自分やチームのためになっていくのか、よく問いかけつつ、生徒、教職員ともに対話し、学校教育目標「自律」という価値に近づいていきたいと思えます。子どもたちにも2学期の中盤に伝え、考えていただいたことですが、「自律」とは、自分がなんでもやりたいことをやれる無責任な自由とは違い、その時々や場所、人の気持ちにとって、どのように自分がふるまうことが適切か考えることでもあると思えます。その時、状況によっては、自分がやりたいことを我慢し、また自分の疲れがあっても少し耐えるなど、自分の言動や気持ちを律し、人のために手を差し出すことができるしなやかでたくましい心のあり様だと近頃考えを持ちました。3学期、そんな判断をより磨いていくことを大切にしていきたいです。



2年生も3分の2が終わろうとしています。以前より繰り返しとなりますが、本校の教育活動への御理解・御協力、そして多くの温かい御言葉、保護者のみなさまには心から感謝いたします。今後もよろしく願いいたします。良い冬休みをお過ごしください。



### 〈実力テスト範囲〉

- ・日時 2月2日(金)
- ・範囲

<p><b>国語</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・聞き取り・説明的文章の読解</li> <li>・文学的文章の読解・古典の鑑賞(古文)</li> <li>・漢字の読み方と書き方・文法</li> <li>・その他復習問題</li> </ul>	<p><b>理科</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・物質の成分と分解・いろいろな化学変化</li> <li>①、②・化学変化と物質の質量・細胞と生物</li> <li>・植物の体のつくりと働き・生命を維持する働き</li> <li>・動物の行動のしくみ・電流と回路</li> <li>・電流と磁界・電流の正体</li> </ul>
<p><b>英語</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リスニング・be動詞の文(過去形を含む)</li> <li>・一般動詞の文(過去形を含む)</li> <li>・過去進行形・未来表現・接続詞</li> <li>・不定詞、動名詞・内容の読解</li> <li>・教科書の内容の問題(教科書P.95まで)</li> </ul>	<p><b>社会</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の自然環境</li> <li>・人口から見た日本の特色</li> <li>・日本の諸地域(九州地方)</li> <li>・武士の台頭と鎌倉幕府</li> <li>・東アジアとのかかわりと室町幕府</li> </ul>
<p><b>数学</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・式の計算と文字式の利用</li> <li>・連立方程式とその利用</li> <li>・1次関数とその利用</li> <li>・角と平行線、多角形の角</li> <li>・合同</li> <li>・その他復習問題</li> </ul>	<p>※2学期の学習内容の範囲で、自分が理解できている部分と理解できていない部分をしっかりと整理してください。冬休みの時間をできる範囲で活用してください。</p>

〈1月9日(金)始業式の予定〉

○持ち物:タブレット 通知表用ファイル 筆記用具

○時程 始業式 8:40 ~ 9:00

学級活動 9:10 ~ 9:50(帰りの会を含む) 最終下校 10:00(2年)

